

あらゆる機会です走る愉しみを満喫： 新型 MINI COUNTRYMAN。



MINI Countryman の第二世代の登場により、英国発の伝統ブランドは高級小型車セグメントを先導します。新型 MINI Countryman は、ブランドの 57 年の歴史のなかで最大かつもっとも多彩なモデルです。空間の広さ、機能性、スポーティさ、高級感の面での明らかな進化が、まったく新しいイノベーションと組み合わせられています。

その印象的なデザインと車体のすっきりしたレイアウト、そして特に他に例のない機敏な走行性により、新型 MINI Countryman (総合燃料消費量: 7.0~2.1l/100 km; CO₂ 総排出量: 159~49g/km) はこのセグメントでは例外的な存在となっています。最新世代の全輪駆動 ALL4 を搭載したことで、オフロードでの走る愉しみが広がります。新型 MINI Countryman ではブランド初のプラグインハイブリッドモーターを備えたモデルも用意されています。MINI Cooper S E Countryman ALL4 では、完全な EV 走行で最長 40km までの走行が可能です。

新型 MINI Countryman – イノベーションの概要。

- 力強いフォーム、前モデルに比べて全長が 20cm 拡大。
- 5 人分の座席、室内の快適性と多彩性が明らかに向上。
- 電動バックドア操作およびバックドアのノータッチ開閉。
- MINI ピクニックベンチ: 便利な椅子として、またアウトドアで便利な、ラゲージルームの端の取り出し可能な台
- MINI で初めてプラグインハイブリッドエンジンを搭載した MINI Cooper S E Countryman ALL4。
- 新世代のモーターおよびトランスミッション、効率を最適化した全輪駆動 ALL4。
- タッチスクリーン機能を搭載した初の中央計器。
- MINI Country Timer が難しい地形での走行を測定。
- 日常走行や旅行の際にパーソナルアシスタントとして使える MINI Connected アプリ。
- MINI Find Mate: 大切なものをすべて車内に、ひと目でその場所を把握。

前モデルに比べて 20cm 全長が拡大。

前モデルに比べて車長が 20cm、車幅が 3cm 拡大。ホイールベースは 7.5cm 拡大しています。サイズが大きくなったことから 5 人分の座席が確保され、車内の快適性が増した上、荷物の輸送の面でも収納量と多彩性が明らかに向上しました。座席の位置が高くなったことにより、視界が最適化され、特有の走る愉しみが増します。後部座席は縦方向に最大 13cm まで移動させることができます。折り畳み可能なバックレストは 40:20:40 の割合で分割可能です。さらに、角度が調節可能なので、快適性を重視したり、リア部分の収納を追加したりすることもできます。ラゲージルーム容量は 450L で、必要に応じて 1,390L まで拡大できます。収納容量は前モデルに比べて、最大で 220L 拡大しています。

室内に 5 人分の座席、ピクニックベンチに 2 人分の座席。

特別仕様として、電動バックドア装置も搭載可能です。コンフォート・アクセスシステムには、ノータッチでのバックドア開閉機能が含まれています。オプションの収納パッケージでは様々なラゲージルームシート、ラッシング用リング、固定バンド、およびラゲージルームの端

のステンレススチール製プレートが用意されています。ユニークなオプションとしてピクニックベンチが加わりました。これはラゲージルームから取り出してフレキシブルに使える台で、2人分の椅子になります。

ロサンゼルスでワールドプレミア、市場展開は 2017 年 2 月。

新型 MINI Countryman は、2016 年 11 月 18 日にロサンゼルスオートショーにおいてワールドプレミアを飾ります。ヨーロッパでの市場販売は 2017 年 2 月の予定です。ヨーロッパ圏外では、2017 年 3 月以降に市場販売されます。

MINI Countryman: 伝統に根差した成功モデル。

英国ブランドの伝統に深く根ざした名前を持つ MINI Countryman は、新バージョンでもその伝統に忠実です。1960 年代に登場した、非常に多彩な機能をもつクラシック MINI のモデルに、既にこの名前が付けられています。Austin Seven Countryman は、同じ構造をもつ Morris Mini-Traveller と同様、非常に多様な形で利用可能な室内空間を備えており、特に木製のフレームカバーを備えた「ウッディ」として知られるバージョンは、熱狂的な人気を確立し、その人気は現在に至るまで続いています。2010 年に登場した MINI Countryman では、ブランド特有の走る愉しみを満喫する機能が充実していました。初代 MINI Countryman は、4 ドアに大きなバックドア、5 人分の座席、オプションで全輪駆動を備えた初の MINI で、世界で 54 万台以上を売り上げました。

力強いフォームと成熟した機能。

最新世代の MINI Countryman では、その多彩性、機敏性、高級感がさらに強調されています。その力強いフォームのおかげで新型 MINI Countryman は、非常に独特の雰囲気漂わせています。また、ロードクリアランスが拡大し、座席位置が高くなったことで、MINI 特有の魅力が活かされ、MINI ALL4 の外装デザインとルーフレイルでその魅力がさらに強調されています。新型 MINI Countryman は、ルーフ、ガラス面、車体の 3 つにはっきりと分割されたプロポーション、短いオーバーハング、大型のホイール・ハウス、下に向かって広がる車幅など、ブランド特有のデザイン的特徴を維持しています。ゆったりとしたフォルムを正確に縁取りすることで、光と影の魅力的な効果が生まれ、スポーティな形と車体の垂直性が強調されています。車体塗装オプションの面では、MINI 初のアイランドブルーメタリックとチェスナットが加わりました。「新型 MINI Countryman は基本的にサイズが大きくなりました。それでいながら、MINI 特有のプロポーションは維持できています」と、MINI Countryman のプロジェクト責任者ユリウス・シュルツコッテンは語ります。

特徴的なヘルメットのようなルーフ、垂直に立ち上がるテールライト、6 角形のフロントグリル、大きなヘッドライトなど、数々のモデル特有のデザイン要素がさらに斬新に進化しました。サイドスカットルと言われるサイドターン・インジケータには、新しく矢印型の縁取りが付いています。アルミニウムサテン仕上げのルーフレイルは、シルバーのサイドスポイラーと組み合わせられています。これにより車体の高さが、視覚的にさらに強調されています。リアのデザインは地面に平行なラインを特徴とし、これに対して垂直に配置されたライトが対照的です。

日中走行用ライトが周囲を囲む LED ヘッドライトを初めて搭載。

ユニークなヘッドライトユニットの縁は、従来 MINI で採用されている円形ではありません。独特のわずかにアсимトリーな丸いラインが、フロントグリルと合わせて MINI 特有のフロントマスクを演出しています。日中走行用ライトとして使用される、エアインレットに内蔵されたポジションランプが標準仕様となります。オプションの LED ヘッドライトでは初めて、ヘッドライトを完全に囲む線型照明が採用されています。

今まで以上に充実した高級感。

新型 MINI Countryman では世代交代に伴い、室内において明らかに快適性が増し、洗練された高級感が実現されているほか、モダンなディスプレイと操作コンセプトが導入されています。運転席と助手席では頭上と肩まわりの空間がさらに拡大し、座席の調節可能な範囲も広がりました。他のオプションとして、運転席および助手席の電動シート調整および運転席のメモリー機能があげられます。スリムなピラーと高い座席位置により、ハンドル操作の際の視界も良好です。新型 MINI Countryman の後部には 3 つの座席が配置されています。前モデルと比べて後部のドア開口部が広がり、乗り降りがしやすくなっています。室内の幅のほか、足元のスペースも格段に広がりました。

機能性を最適化するために、様々な収納スペースが用意されています。前部および後部座席には、1L のボトルを収納できるドアポケットが設置されています。本格的なダッシュボードまで届くセンターコンソールには、セレクターまたはロータリースイッチの前に、収納スペースと 2 つのカップホルダーが配置されています。さらに MINI Controller や電動パーキングブレーキのスイッチも、センターコンソールに配置されています。「新型 MINI Countryman の室内では、家族向けの機能やメインで使う車としての特性が重視されています。また、室内の高級感も明らかに増しています」と、MINI Countryman のプロジェクト責任者のクリウス・シュルツは語ります。

独特のコックピット風デザイン。

独特のデザインのコックピットは、はっきりとした水平の構造と長めのシルエット、ゆったりとしたフォルムで新型 MINI Countryman のがっしりとした特質を強調しています。エアアウトレットの縁では、垂直性を強調した外装デザインが繰り返されています。高級感あふれる雰囲気には、質の高い素材と美しい仕上げに加え、人間工学に基づいた現代的なコントロールユニットも一役買っています。ブランド特有の中央計器は計器盤に組み込まれ、LED リングで周囲を囲まれています。ここでは走行状況や操作のフィードバックがカラー照明によって表示されます。これは MINI Excitement パッケージに含まれている機能で、このパッケージには LED アンビエントライティングや車両の開閉時に運転席側のドアミラーから MINI のロゴを投影する機能も含まれています。

4 種類のモーター。

新型 MINI Countryman では全く新しく開発されたエンジンテクノロジーが採用されています。MINI ツインパワー・ターボ・テクノロジーを備えた、以下の 2 種類の最新世代のガソリンエンジンとディーゼルエンジンが市場に登場します。

MINI Cooper Countryman : 3 気筒ガソリンエンジン、排気量: 1,499cm³、出力: 100kW/136PS、最大トルク: 220 Nm。

MINI Cooper S Countryman : 4 気筒ガソリンエンジン、排気量: 1,998cm³、出力: 141kW/192PS、最大トルク: 280 Nm。

MINI Cooper D Countryman : 4 気筒ディーゼルエンジン、排気量: 1,995cm³、出力: 110kW/150PS、最大トルク: 330 Nm。

MINI Cooper SD Countryman : 4 気筒ディーゼルエンジン、排気量: 1,995cm³、出力: 140kW/190PS、最大トルク: 400Nm。

新型 MINI ではプラグインハイブリッドモーターのオプションも用意。

MINI Cooper S E Countryman ALL4: 3 気筒ガソリンエンジン、排気量:1,499cm³、出力:100kW/136PS、同期電動機、出力:65kW/88PS、システム出力:165kW/224PS、最大トルク:385Nm。

標準仕様の 6 速マニュアルトランスミッションの代わりに、新型 MINI Cooper Countryman では 6 速ステップトロニック付きトランスミッションが用意されています。新型 MINI Cooper S Countryman と MINI Cooper D Countryman では、オプションで 8 速ステップトロニック付きトランスミッションも搭載可能で、新型 MINI Cooper SD Countryman ではこれが標準仕様となります。

最新世代のモーターおよびトランスミッションは、走行感および数値の上でも走行性能の向上に貢献しています。新型 MINI Cooper S Countryman ALL4 は、8 速ステップトロニック付きトランスミッションとの組み合わせにより、0~100km/h の加速で 7.2 秒と、同等の前モデルと比べて 0.9 秒早くなっています。スポーツ性だけでなく、空間、快適性、装備の点で明らかに向上にしているにもかかわらず、ほとんどすべてのモデルで、前モデルと比べて効率性が改善されています。エンジンによって、100km あたりの消費燃料が最大 1.4L 減少しています。エンジンのみを搭載するモデルのなかで最も効率性に優れているのは最新の MINI Cooper D Countryman で、燃料消費量 4.5~4.3l/100km、CO₂ 排出量 118~113g/km を記録しています (EU のテストサイクルにおける値、タイヤの形式によって値は異なります)。プラグインハイブリッドモーターを搭載する新型 MINI Cooper S E Countryman ALL4 では、これよりも低い値を達成しています。

新しい全輪駆動 ALL4: 早く、正確、コンパクトで効率的。

全輪駆動 ALL4 を搭載した新しい MINI Countryman では優れた効率性も記録しており、これはオプションですべてのモデルに搭載可能です。新しい全輪駆動システム装置は、走行状況の変化へのすばやく正確な反応だけでなく、コンパクトな構造と高い内部効率性でも飛び抜けた性質をもちます。これはフロントアクスルシャフトに内蔵されたパワーテイクオフユニット、リアアクスルにつながるドライブシャフト、および駆動トルクを正確な分量のみ後輪に伝達する「ハングオン」クラッチで構成されています。システムの電動制御はダイナミック・スタビリティ・コントロール (Dynamische Stabilitäts-Control, DSC) と結びついており、これにより、動力伝達の調整が必要かどうかを早めに検知します。これにより ALL4 は、悪天候および悪走行条件の際のトラクションと走行安定性だけでなく、加速やダイナミックな曲線走行時の機敏性も最適化します。

電気モーターと EV 走行: MINI Cooper S E Countryman ALL4。

さらに最新世代の MINI Countryman では、排出ガスゼロで走る愉しみも提供します。MINI Cooper S E Countryman ALL4 のプラグインハイブリッドモーターは、最高速度 125km/h での完全な EV 走行を可能にします。電気モーターは随時導入され、長時間利用できる上にほぼ無音で動力伝達を行います。それにより、MINI 特有のゴーカート感覚を新たな、そして将来を示唆するかたちで提供します。それだけでなく、MINI Cooper S E Countryman ALL4 では、電気モーターとエンジンモーターの関係も正確に制御されています。65 kW/88 PS の電動モーターはシングルスピードトランスミッションで後輪に動力を伝えます。3 気筒ガソリンエンジンは 100kW/136PS の出力で 6 速ステップトロニック付きトランスミッションとつながっており、前輪に動力を伝えます。この組み合わせから、走る愉しみと効率性の最適な関係を常に調整する全輪駆動車が生まれています。MINI Cooper S E Countryman ALL4 の EU テストサイクルにおける平均消費量は 2.1l/100km、CO₂ 排出量は 49g/km を記録。

カスタム仕様の走る愉しみ:ダイナミック・ダンパー・コントロールと MINI ドライビングモード。

新型 MINI Countryman の高品質のシャーシ構造は、実証済みのシングルピボット・ストラット式フロントアクスルとマルチリンク式リアアクスルの原則に重量と剛性を最適化した構造とモデル特有の調整が組み合わせることで実現しています。これが正確なハンドリング特性と最大の機敏性の基盤を提供しています。さらに電動のサーボトロニック・ステアリング機能、強力なブレーキ、走行安定性制御システム DSC が搭載されています。新型 MINI Cooper Countryman と MINI Cooper D Countryman では 16 インチ大の軽量金属製ホイールが標準仕様となり、その他のモデルでは 17 インチ大の軽量金属性ホイールが装備されます。特別仕様プログラムには、さらに 19 インチまでの軽量金属ホイールが用意されています。

新しい MINI Countryman ではオプション仕様でダイナミック・ダンパー・コントロールを搭載。電動ダンパーのために、これもオプションの MINI ドライビングモードを通して 2 つのマッブ特性が有効化されます。セレクターまたはパドルシフターの根本にあるロータリースイッチで、MID、SPORT、GREEN の 3 つの車両調整が可能になります。この車両調整では、アクセルペダル特性とステアリング特性、オペレーションモードが電動で調整する快適性、さらにステップトロニック付きトランスミッションのモーター音やギア特性(該当するエンジンや装備を搭載している場合)が影響を受けます。

MINI ドライビングモードの詳細

モード	エンジン	トランスミッション	ステアリング	ダンパー	サウンド	電動コンフォート機能
Mid	標準	標準	標準	標準	標準	標準
Sport	スポーティ	スポーティ	スポーティ	スポーティ	スポーティ	標準
Green	エコ	エコ	標準	標準	標準	エコ

初登場:タッチスクリーンディスプレイの付いた中央計器。

新型 MINI Countryman では標準仕様として中央計器の 4 行のディスプレイとハンズフリーの Bluetooth 対応電話を装備。オプションとして 6.5 インチカラーディスプレイの付いた Radio MINI Visual Boost、Harman Kardon 社製の HiFi ステレオシステム、MINI ナビゲーションシステム、MINI ナビゲーションシステムプロフェッショナルが用意されています。MINI ナビゲーションシステムプロフェッショナルを含む Wired パッケージ装備では、センターコンソール上のタッチコントローラーのほか、新しいグラフィックデザインを採用した 8.8 インチ大のカラーディスプレイが搭載されます。カラーディスプレイはタッチスクリーン式で、指先の動きひとつで機能の選択や設定が可能です。

難しい地形でも楽々走行:MINI Country Timer。

Wired パッケージと MINI Navigationssystem Professional では、新型モデルのオールラウンドな性能を斬新かつ楽しい方法で活用する、MINI Countryman のために特別に開発された追加機能を利用できます。MINI Country Timer は坂道、平らでない道、未舗

装や雪で覆われた道での走行を記録します。新型 MINI Countryman は難しい地形を走行するとただちに、運転者に対する課題の性質と範囲を把握して中央計器のディスプレイに図で表示します。「モニター上で運転者はこのような路上をどのくらい走行したか、どのような地形を走行したかを読み取ることができます」と、MINI Countryman のプロジェクト責任者のコリウス・シュルツコッテンは説明します。走行状況は、ダイナミック・スタビリティ・コントロールの制御装置によって提供されるデータに基づいて分析されます。このようにして、新型 MINI Countryman ではどの程度すばやく、どのくらいの期間「ストリート・クルーザー」のステータスから「崖のぼりのチャンピオン」に至ったかという情報を伝えることができます。

最新の運転支援システム、快適性のための質の高いオプション。

新型 MINI Countryman の走る愉しみは、多彩性だけでなく、安全性と快適性によっても実現されています。ここでは標準仕様とオプション仕様の運転支援システムが実力を発揮します。標準仕様の City ブレーキ機能の付いた警告システムには、カメラに基づいたアクティブな速度調整機能、ブレーキ機能のついた歩行者との衝突予知警告、走行ビーム補助、交通標識認識を備えたドライビング・アシスタントシステムを加えることができます。さらに、パーク・ディスタンス・コントロール、リアビジョンカメラ、駐車アシスト、Head-Up-Display が用意されています。

特別仕様のプログラムでは 2 ゾーンエアコン、パノラマルーフ、シャークフィンアンテナに赤い LED ステータスライトを内蔵するアラーム装置などが用意されています。取り外し可能なヒッチボールの付いた牽引装置も装備可能です。搭載モーターによって許容牽引荷重は 1,500~1,800kg です。新型 MINI Countryman では塗装カラー、シート、内装材に様々なオプションが用意されており、パーソナルなスタイルを重視したカスタマイズが可能です。MINI Yours Interior Styles の 3 つのオプションでは、間接照明で照らされる化粧板によって、室内の特徴的なデザインが際立ちます。また、オプション仕様の LED による室内照明パッケージや LED アンビエントライティングにより気分に合わせて室内の雰囲気を変えることができます。LED アンビエントライティングは MINI Excitement Paket の特別仕様に含まれており、明るさを自在に調節できます。

MINI Connected の新装備: パーソナルな移動のアシスタントと MINI Find Mate。

新型 MINI Countryman のスタートとともに新しい次元のインターネット接続が実現します。これにより MINI Connected は、車内インフォテイメントプログラムという機能を介して、パーソナルな移動のアシスタントとなり、個々の移動を計画する際に、全体的な計画を立てるうえで車の運転以外の領域でも役に立ちます。フレキシブルなプラットフォーム、Open Mobility Cloud を基盤として、MINI Connected が Apple の iPhone や Apple Watch などのタッチポイントを介して、クルマを MINI の運転者のデジタルな世界にシームレスに統合します。

MINI Countryman の接続の中心的役割を果たすのがパーソナルな移動アシスタント、MINI Connected で、2016 年 10 月より MINI の運転者のために革新的な新サービスを提供しています。このパーソナルな移動プランで、ストレスなく時間通りに約束の場所に到達することができます。ここでは、移動は車に乗ってから始まるものではありません。MINI Connected は予定表のデータを基に実際の走行データを検討して、最適な出発時間を運転者に伝えます。運転者が MINI Connected を通してスマートフォンに保存した住所のデータや予定は自動的に車に転送されるため、あらためてナビゲーションシステムに入力する必要はありません。また MINI Connected では、何回も行ったことのある場所をお気に入りの目的地として保存したり、毎日運転する職場から自宅までの道など、定

期的に運転する経路を認識したりして、この経路で通常とは異なる走行条件が発生した場合にその情報を前もって運転者に伝えることができます。

インターネット接続の分野では、新たに MINI Find Mate が導入されました。MINI Find Mate Wired パッケージに含まれている MINI Find Mate は、無線の位置検索ができる「タグ」という機能を備えており、カバン、スーツケース、カギ、リュックサックなど頻繁に利用するものや旅行の必需品に取り付けることができます。設定次第では、MINI Find Mate に接続しているもので、運転者が絶対に忘れたくないものの位置を、モニター上だけでなくスマートフォン上にも表示することができます。タグは Bluetooth にも対応しているため、車両またはスマートフォンを介して音声による警告を有効にすると、これらのものを探す際に役立ちます。タグが Bluetooth の通信範囲外にある場合、運転者は最後に接続していた場所に行くことができます。

新しい MINI Countryman: 総合燃料消費量: 7.0 – 2.1l/100km、

CO₂ 総合排出ガス量: 159 – 49g/km

注: 本プレスリリースに記載されている運転性能、燃費、排出ガス量は、仮仕様における値です。

新車の公式の燃費、公式の特定 CO₂ 排出量、および電力消費量についての詳細は、全ての販売代理店、Deutschen Automobil Treuhand GmbH (DAT) (Hellmuth-Hirth-Str. 1, 73760 Ostfildern-Scharnhausen) または <http://www.dat.de/angebote/verlagsprodukte/leitfaden-kraftstoffverbrauch.html> のウェブサイト上にある「新車における燃費、CO₂ 排出量および電力消費の手引き」からご覧いただけます。CO₂ の手引き (PDF – 2.7 MB)